



各 位

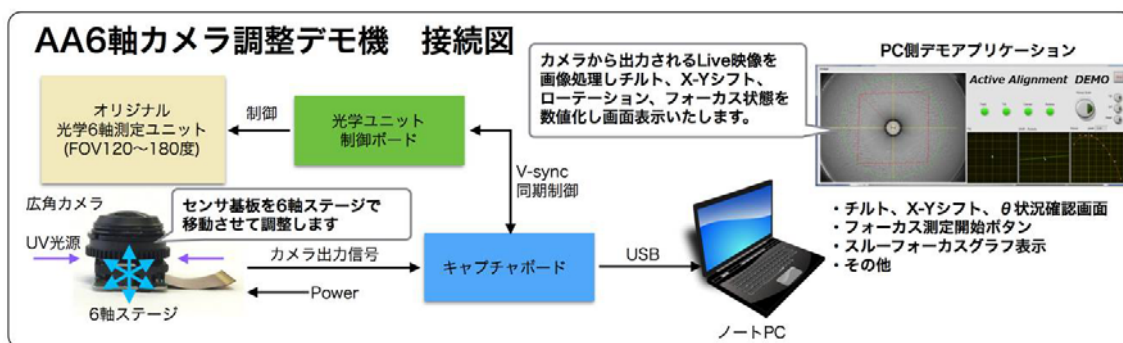
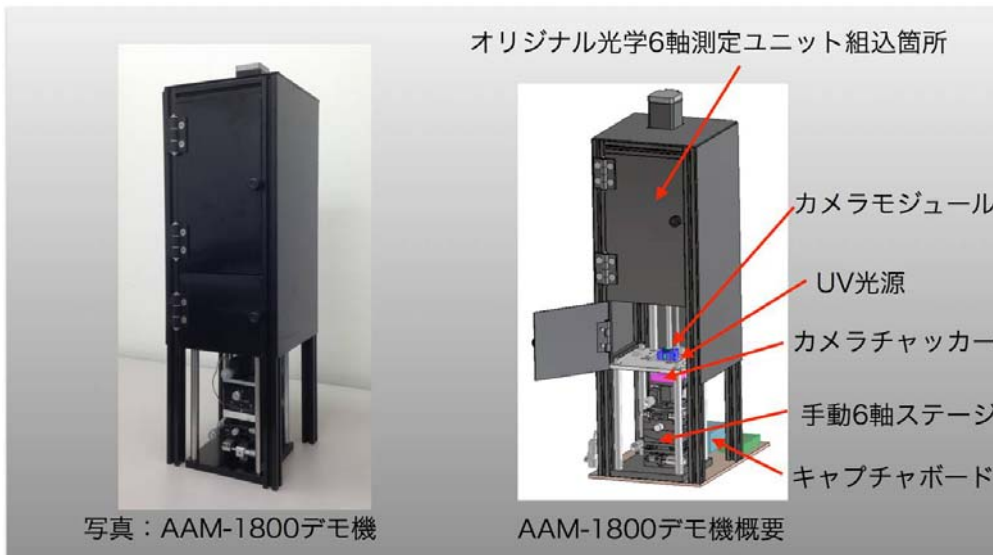
会 社 名 テクノホライズン・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拓 伸
(JASDAQ・コード 6629)

問合せ先
役職・氏名 常務取締役 水 上 康
電話 052-823-8551

『オートモーティブワールド2016』出展に関するお知らせ (当社連結子会社：株式会社グラフィン)

当社の連結子会社である株式会社グラフィンは、1月13日より東京ビッグサイトにて開催されます『オートモーティブワールド2016』に車載カメラ用超広角レンズに対応したアクティブ・アライメント6軸調整ユニットを参考出品いたします。

株式会社グラフィンが開発した「アクティブ・アライメント6軸調整ユニット AAM-1800」はオリジナルチャートとカメラ出力信号から画像処理で、レンズとCMOSセンサ基板の光学6軸測定を行い、高精度のカメラ組立調整を行う事ができるユニットです。主に超広角から魚眼レンズを搭載した後方監視・周囲監視・自動運转向け車載カメラや監視用ネットワークカメラの組立調整に有効です。



アクティブ・アライメント工法とは、CMOS センサ基板とレンズモジュールをカメラモジュールとして組立てる際に、撮像映像（テストチャートなど）を見ながら、または画像処理結果によって光軸を合わせ片ボケのない組立を実現できる工法であり、画面の均一性を高め、より高品位な性能が得られます。（片ボケ：画像の一部だけ焦点が合わず、ボケていること。）今日、車載カメラでは安全性向上のため高精度・高信頼性のカメラモジュールの要望がますます高まってきており、従来のカメラモジュール組立て手法では、構成部品のアセンブリ精度や組立の公差やズレが重なり合うことで、光軸がずれ、片ボケが発生しカメラ組立時の調整に多くの工数が必要になるといった課題がありました。また、FOV120 度を超えるような超広角レンズに対応するテストチャートは実サイズで作ると幅数 m にもおよび実サイズのチャートを利用した装置は大型になってしまったり、テストチャートをドーム型で作るとカメラ毎に曲率や大きさを変化させる必要があり小型で汎用的なテストチャートを実現することが困難でした。

株式会社グラフィン開発の「アクティブ・アライメント 6 軸調整ユニット AAM-1800」は広角から超広角 FOV180 度に対応できるテストチャートを小型のオリジナル光学 6 軸測定ユニット（特許出願済）によって装置全体の小型化を実現しています。AAM-1800 はカメラ出力画像と画像処理結果の数値を確認しながら CMOS センサ基板とレンズモジュールの 6 軸調整と固定を行う事ができるので、個々のパーツ性能を維持した高精度・高信頼性のカメラモジュール組立てと組立リードタイムの短縮・トータルコスト削減を実現することが可能となります。

適応分野	・ビューイング用車載カメラ、監視用ボードカメラ
使用目的	・当社 AA6 軸カメラ調整方式の評価 ・カメラサンプル製造／量産製造 ・接着剤／カメラ構造などの検討用
特 長	・超広角から魚眼レンズの光学測定を小型ユニット化することに成功。 従来、超広角から魚眼レンズの組立調整には幅数 m の大型実体チャートやドームチャートが必要になるが、光学測定部を小型ユニット化することに成功したため、装置の小型化が実現している。

【展示会概要】

開催展名	オートモーティブワールド2016 http://www.automotiveworld.jp/ 第4回コネクティッドカーEXPO [ブース：W3-10（テクノホライズン・ホールディングス株）]
会 期	平成28年1月13日（水）～15日（金）10:00～18:00（最終日は17:00終了）
会 場	東京ビッグサイト
主 催	リード エグジビション ジャパン株式会社

詳細につきましては添付資料「株式会社グラフィン ニュースリリース：『超広角レンズに対応したアクティブ・アライメント 6 軸調整ユニット』を参考出品いたします。」をご参照ください。

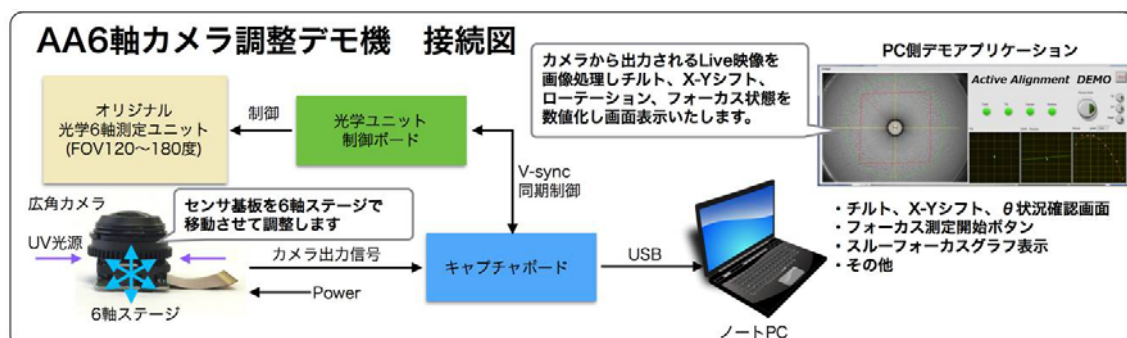
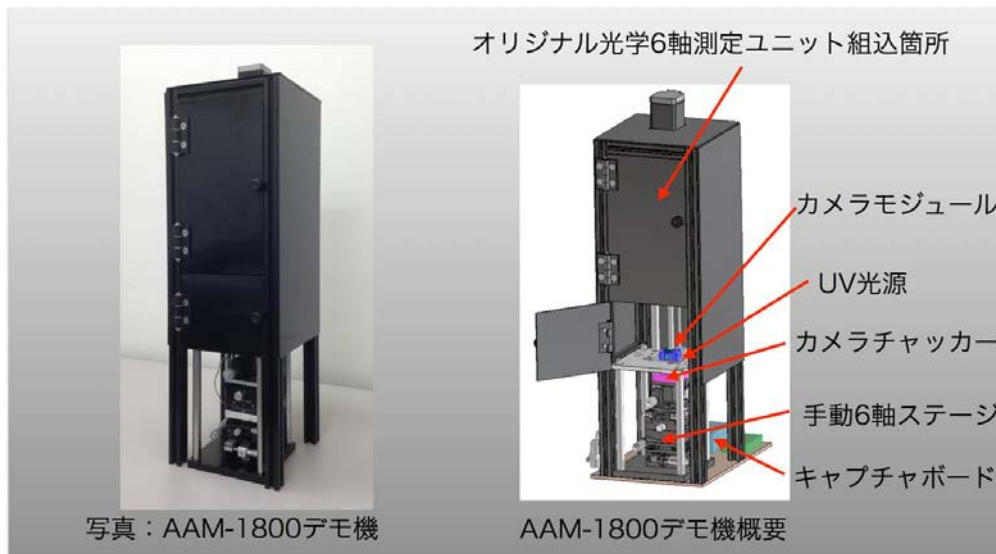
以上

2016 年 1 月 12 日
株式会社グラフィン

『超広角レンズに対応したアクティブ・アライメント 6 軸調整ユニット』を
参考出品いたします。

テクノホライゾングループ（JASDAQ：証券コード 6629）の株式会社グラフィン（本社：東京都品川区 3-20-5 代表取締役社長：黒澤智明）は、2016 年 1 月 13 日～15 日に東京ビッグサイトで開催されます『オートモーティブ ワールド 2016』に車載カメラ用超広角レンズに対応したアクティブ・アライメント 6 軸調整ユニットを参考出品いたします。

当社が開発した「アクティブ・アライメント 6 軸調整ユニット AAM-1800」はオリジナルチャートとカメラ出力信号から画像処理で、レンズと CMOS センサ基板の光学 6 軸測定を行い、高精度のカメラ組立調整を行う事ができるユニットです。主に超広角から魚眼レンズを搭載した後方監視・周囲監視・自動運転向け車載カメラや監視用ネットワークカメラの組立調整に有効です。



アクティブ・アライメント工法とは、CMOS センサ基板とレンズモジュールをカメラモジュールとして組立てる際に、撮像映像（テストチャートなど）を見ながら、または画像処理結果によって光軸を合わせ片ボケのない組立を実現できる工法であり、画面の均一性を高め、より高品位な性能が得られます。（片ボケ：画像の一部だけ焦点が合わず、ボケていること。）今日、車載カメラでは安全性向上のため高精度・高信頼性のカメラモジュールの要望がますます高まってきており、従来のカメラモジュール組立て手法では、構成部品のアセンブリ精度や組立の公差やズレが重なり合うことで、光軸がずれ、片ボケが発生しカメラ組立時の調整に多くの工数が必要になるといった課題がありました。また、FOV120 度を超えるような超広角レンズに対応するテストチャートは実サイズで作ると幅数 m にもおよび実サイズのチャートを利用した装置は大型になってしまったり、テストチャートをドーム型で作るとカメラ毎に曲率や大きさを変化させる必要があり小型で汎用的なテストチャートを実現することが困難でした。

当社開発の「アクティブ・アライメント 6 軸調整ユニット AAM-1800」は広角から超広角 FOV180 度に対応できるテストチャートを小型のオリジナル光学 6 軸測定ユニット（特許出願済）によって装置全体の小型化を実現しています。AAM-1800 はカメラ出力画像と画像処理結果の数値を確認しながら CMOS センサ基板とレンズモジュールの 6 軸調整と固定を行う事ができるので、個々のパーツ性能を維持した高精度・高信頼性のカメラモジュール組立てと組立リードタイムの短縮・トータルコスト削減を実現することが可能となります。

適応分野	・ビューイング用車載カメラ、監視用ボードカメラ
使用目的	・当社 AA6 軸カメラ調整方式の評価 ・カメラサンプル製造／量産製造 ・接着剤／カメラ構造などの検討用
特長	・超広角から魚眼レンズの光学測定を小型ユニット化することに成功。 従来、超広角から魚眼レンズの組立調整には幅数 m の大型実体チャートやドームチャートが必要になるが、光学測定部を小型ユニット化することに成功したため、装置の小型化が実現している。

「アクティブ・アライメント 6 軸調整ユニット AAM-1800」は、1 月 13 日～1 月 15 日に東京ビッグサイトで開催されます『オートモティブ ワールド 2016』のテクノホライゾン・ホールディングス(株)ブース(小間番号：W3-10)で参考出品いたします。

【展示会概要】 開催展名 『オートモティブ ワールド 2016』

<http://www.automotiveworld.jp/>

会期：2016 年 1 月 13 日（水）～15 日（金）10:00～18:00（最終日は 17:00 終了）

会場：東京ビッグサイト 西ホール

主催：リード エグジビション ジャパン株式会社

【このリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社グラフィン 営業部 TEL 03-5493-1211 E-mail : sales@g-in.co.jp URL: <http://www.g-in.co.jp>